

研究フォーラム

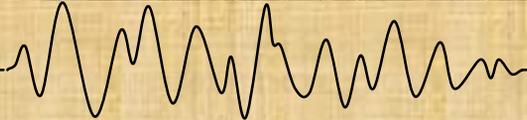
大地震時における超高層マンションの揺れと被害 — 東日本大震災の経験を踏まえて —

Shaking and Damages of Super High-Rise Residential Buildings During Earthquake
- Lessons from the Experience of the 2011 Great East Japan Earthquake -

2011年東日本大震災時には首都圏でも長周期地震動が観測され、多数の超高層マンションでも大きな揺れや室内被害が発生した。これ以降、超高層マンションで得られた強震記録の分析や、アンケート調査による室内の被害分析が各機関で精力的に進められてきた。本会はこれらの分析結果を共有する機会にするとともに、今後大都市圏で発生が予測される大地震に対し、超高層マンションで取り組むべき具体的方策を議論する。

講演内容（予定）

- ・大地震時における超高層マンションの揺れ
【東京理科大学 教授 永野正行】
- ・居住者アンケート調査、室内被害と強震記録
【東京理科大学 助教 肥田剛典】
- ・被害調査、対策等
【気象庁 相澤幸治、東京消防庁 水村一明】
- ・超高層マンションの動特性分析
【京都大学 准教授 上林宏敏】
- ・建物の記録分析とシミュレーション解析
【戸田建設 山本健史、鴻池組 井川望】
- ・次の大地震への備え（招待講演）
【東京理科大学 教授 北村春幸】



開催日時： 2014年11月7日（金） 13時30分～17時30分
開催場所： 工学院大学・3Fアーバンテックホール（〒163-8677 新宿区西新宿 1-24-2）
参加料： 日本地震工学会会員 学生1,000円、非会員2000円
定員： 200名（先着順・予定）
受付： 日本地震工学会Webサイトより <http://www.jaee.gr.jp/jp/2014/08/22/4964/>

主催： 学校法人 東京理科大学
共催： 公益社団法人 日本地震工学会、工学院大学、新宿駅周辺防災対策協議会
後援： 一般社団法人 日本建築学会、一般社団法人 日本免震構造協会、
一般社団法人 日本建築構造技術者協会、関西地震観測研究協議会

【同時開催イベント】 超高層マンション高層階の揺れ体験
超高層マンションの高層階における揺れを地震ザブトンで体験できます

- ・開催場所 アーバンテックホール・ホワイエ
- ・時間 10時00分～18時30分まで
- ・参加料 無料

